

地震対応マニュアル

(ご家庭で見やすいところへ張っておいてください)

利府町立しらかし台小学校
平成25年度作成

震度	地震発生時の場所別対応ガイドライン			連絡方法	
	学 校	登 下 校 中	自 宅	連絡可能	回線不通
町域で 震度5強 以上	<ul style="list-style-type: none"> ○授業打ち切りの可能性大(教育委員会と協議の上) ○児童は学校待機 ○保護者の迎えのもと下校(引き渡し) 	<ul style="list-style-type: none"> ○最寄りの安全な場所に一時避難 ○地震が収まったら、学校に近い場合は学校に登校(戻る) ○家に近い場合は家に戻る(下校) 	<ul style="list-style-type: none"> ○自宅待機 ○付近の避難所や避難場所等に避難 ○学校から連絡があるまで登校しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・ラジオなどで震度5強以上の報道 ・eメッセージ ・QRコード 	<ul style="list-style-type: none"> ・171災害伝言ダイヤル <p>(状況により、広報車等での連絡)</p>
町域で 震度5弱	<ul style="list-style-type: none"> ○授業打ち切りの可能性有り(教育委員会と協議の上) ※道路状況を把握し、学校待機か下校かを判断 ○児童は学校待機 ○保護者の迎えのもと下校(引き渡し)または、教職員引率のもと地区毎に一斉集団下校 	<ul style="list-style-type: none"> ○最寄りの安全な場所に一時避難。 ○地震が収まったら、学校に近い場合は学校に登校(戻る) ○家に近い場合は家に戻る(下校) 	<ul style="list-style-type: none"> ○自宅待機 ○付近の避難所や避難場所等に避難 ○学校から連絡があるまで登校しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・ラジオなどで震度5弱以上の報道 ・eメッセージ ・QRコード 	<ul style="list-style-type: none"> ・171災害伝言ダイヤル <p>(状況により、広車車等での連絡)</p> <p>QRコード</p> 
町域で 震度4	<ul style="list-style-type: none"> ○一斉集団下校の可能性有り ・状況を判断しながら、教職員引率のもと地区毎に一斉集団下校の可能性有り 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に気をつけて、登校または下校 	<ul style="list-style-type: none"> ○外出は控える 	<ul style="list-style-type: none"> ・登校を遅らせる場合や時間を切り上げて下校する場合は、eメッセージで各家庭に連絡 ・QRコード 	
町域で 震度3 以下	<ul style="list-style-type: none"> ○通常通り下校(児童だけで下校できると判断された場合) 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に気をつけて、登校または下校 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に気をつけて過ごす 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に状況に変化がなければ連絡はしない 	

- (1) 学校から家庭への連絡は、主として学校からeメッセージの送信、QRコードで行います。
- (2) 学校HPの、【メール配信の登録・解除】のリンクからeメッセージと同じ文章を閲覧することができます。また、このお便りのQRコードから直接閲覧することもできるのでご活用下さい。
- (3) 学校では職員室のPCと学年主任の携帯電話からeメッセージが送信できるよう準備してあります。しかし、**児童が在校時に大地震が発生し、大規模停電や携帯電話が全然つながらない場合、余震が頻繁に続くような場合は、学校からの連絡が無くても保護者が迎えに来て下さい。(引き渡しを行います。)**
- (4) 余震などが続き、学校から登校の有無やその後の予定の連絡ができない状況の時は、各地区集会所や公園の掲示板、商店などにピラを貼り連絡を行うこととなります。
- (5) 災害時の171災害伝言用ダイヤルは、**171→2→0223567131**と電話をかけ進めると、学校からのメッセージを聞くことができます。

★ 緊急時の引き渡しについて★

緊急時の引き渡しは、道路状況の安全が確保されていない、大きな余震や風雨災害等が続くであろうことが予想され、徒歩で帰宅するのは危険であると判断した場合には行います。

- (1) 原則、保護者が学校に迎えに来て下さい。
- (2) どうしても保護者が迎えに来ることができない場合には、引き渡しカードに書いてある方のみが引受人になることができます。
- (3) 保護者または引き渡しカードに書いてある方が迎えに来られない状況の場合には、児童は学校で待機させます。(保護者は迎えに来られない旨を学校に連絡して下さい。)(学校では職員が付き添って、引き渡せるまで待ちます。)
- (4) 引受人が同居の家族でなかった場合には、児童が保護者に無事に会えた時点で、保護者はその旨を学校に連絡して下さい。(児童の安否の最終確認のためです。)

★ 一斉集団下校について★

一斉集団下校は、緊急時ではあるが、ある程度の道路状況や安全が確保されている場合(教職員が引率することで児童を安全に帰宅させることができると判断した場合)に行います。地震時だけではなく、台風時や不審者情報が流れたときにも、状況に応じて行う可能性があります。

- (1) 原則、児童の住んでいる地区毎に教職員の引率の下、一斉集団下校をします。地区は、【しらかし台1丁目A(定住促進住宅方面)】、【しらかし台1丁目B(夢民館方面)】、【しらかし台2丁目】、【しらかし台3丁目】、【しらかし台4丁目】、【しらかし台5丁目】、【青葉台1丁目】、【青葉台2丁目A(青葉台2丁目バス停方面)】、【青葉台2丁目B(青葉台2丁目集会所方面)】、【青葉台3丁目A(青葉台バス通り方面)】、【青葉台3丁目B(刀根歯科方面)】の11コースに分けています。
- (2) 1～3年生の学童の児童は、学童がやっていたら学童に一斉集団下校をします。学童の状況は学校で把握してeメッセージ等で保護者に送信します。もし学童がやっていない場合には、各地区に集団下校をします。
- (3) もし、児童の住んでいる地区ではないところに下校をさせたい場合(祖父の家など)は、学校からeメッセージで一斉集団下校の連絡を受けたら、すぐにその旨を学校に連絡して下さい。
- (4) 学校に直接お子さんを迎えに来る保護者は、その旨を学校に連絡して下さい。(引き渡しとなります)
- (5) 家に誰もいない等の理由で、児童を学校で待機させてほしい場合には、その旨を学校に連絡して下さい。(緊急時の引き渡しとなります)
- (6) 地区毎の集団は、大きな道路を通過して下校をすることになります。家の近くまで来たら、引率の職員が確認し、安全に気をつけて下校をするよう指導をします。もし、保護者や家族が出迎えた場合には、その場で引き渡します。
- (7) 地区毎の集団は、大きな道路を通過して下校をするので、普段の下校ルートとは少し違う道路を通ることになる児童も出てきますが、安全のために集団で下校をします。
- (8) 職員は最終引率地点まで引率をしたら、その後地区毎に設定してある待機地点で10分間待機しています。(帰宅したが家に入れなかった児童は、待機地点に集合します、その際保護者の方のお迎えや帰宅との行き違いを防ぐために、学校から連絡をします。連絡がつかない場合は、一緒に学校に戻ります)

※待機地点

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 【しらかし台1丁目A → 定住促進住宅前】 | 【青葉台1丁目 → 青葉台1丁目集会所】 |
| 【しらかし台1丁目B → 夢民館】 | 【青葉台2丁目A → 青葉台2号公園】 |
| 【しらかし台2丁目 → ねむのき公園】 | 【青葉台2丁目B → 青葉台2丁目集会所】 |
| 【しらかし台3丁目 → 3丁目バス停付近】 | 【青葉台3丁目A → 青葉台3号公園】 |
| 【しらかし台4丁目 → いちょう公園】 | 【青葉台3丁目B → 青葉台3丁目集会所】 |
| 【しらかし台5丁目 → 沢乙北公園時計台】 | |